

成功したろう指導者の特色

T. Alan Hurwitz

2006年8月10日

午前8時30分～正午

Characteristics of Successful Deaf
Leaders - Japanese

リーダーシップとは何か

- 討論
- 救命ボートゲーム
- リーダーシップの原則
- 質問と討論

リーダーシップの論題

- 組織を作る方法
- どうやってやる気を起こさせるか
- どうやって活動を組織するか
- 人間関係作りの概念
- グループ内コミュニケーションの形式
- 責任分担
- 資金集め
- 関係者の知り合いを作る
- 優先順位を決める
- 報酬制度

私たちにとってリーダーシップとは 何を意味するか

- 他の人と交流する機会
- 間違いをし、その経験から学ぶ機会
- 他の人の手助けをする機会
- 経験を分かち合う機会
- 組織技能を育成する機会

私たちにとってリーダーシップとは 何を意味するか (続き)

- 資金調達を手助けする方法を学ぶ機会
- 他の人が指導者になる手助けをする機会
- 他の人に参加する意欲を与える機会
- 他のグループから手助けを得、支援サービスを得る機会

リーダーシップ

- 忠誠心
- 熱意
- 受け入れること
- 外交手腕
- 努力
- 責任
- 犠牲
- 謙虚
- 参加
- 生産性

救命ボートゲーム

- 同じ国の出身者4人でグループを作る。
- 救命ボートのメンバーのリストと説明を読む。
- 巨大な海の真ん中に救命ボートが孤立しているさまを想像する。
- 救命ボートが沈没する！ ボートの定員をオーバーしているのだ。
- ボートからおろされる5人を決めるのが役目だ。

救命ボートゲーム

- Jack – 農民、31歳、力強く健康
- Mary – Jackの妻、妊娠6ヶ月
- Debbie – 看護学校2年生
- Roger – 聴覚障害者、ボートの中でもっとも頭がよい
- Bridgette – 有名な歌手、ダンサーで映画スター。収入の半分以上を孤児のために寄付
- Herman – ラビ、54歳、第二次世界大戦時、ユダヤ人1000人を強制収容所から脱走する手助けをした
- William – 唯一のプロの船乗り、航海士、ガンで余命5年
- Sam – オリンピック全種目の優勝者、金メダル多数獲得
- Anne – 大金持ちの娘、9歳
- Georgette – 有名な科学者、40歳、火星着陸の宇宙船を設計

救命ボートゲーム

名前

乗船

下船

- Jack
- Mary
- Debbie
- Roger
- Bridgette
- Herman
- William
- Sam
- Anne
- Georgette

乗船させておく人

名前	#1	#2	#3	#4	#5
– Jack					
– Mary					
– Debbie					
– Roger					
– Bridgette					
– Herman					
– William					
– Sam					
– Anne					
– Georgette					

もっとも発言が多かったものと 少なかったものを書き留める

多い 次に多い 中間 次に少ない 少ない

- #1
- #2
- #3
- #4
- #5

救命ボートゲーム

- 答えは何か
- この課程から何を学んだか

救命ボートゲーム

- 価値観の違い
- 見方や意見を表現する機会
- リーダーシップの質
- グループの同意
- 意志決定の過程

救命ボートゲーム 提案

- 仲裁者、グループの指導者、あるいは議長を決める
- 議論のために確立すべきルール
- 全員が参加したか？ あるいはほとんど一人か二人が話していただけか
- 目標と目的の一覧を作る
- 行動の計画を立てる

救命ボートゲーム

目的とルール

- よりよい組織と計画
- より少ない時間
- ルール
 - グループからルールを募る
 - ルールひとつひとつに投票して単純多数決で決める
 - 時間どおりに始めて、終わる
 - 議長と書記を選ぶ
 - 議論と決定の時間制限を設定する
 - 議題外の会話禁止
 - 必要に応じて改訂

5つの重要な特性

- 人格
- コミュニケーション技術
- 先見と行動
- 想像力
- 性格

政治的支持

- 政治的支援基盤を築く
- 重要人物が誰であるかを知り、彼らが聞きたいこと見たいことを与える
- どの決定にも関連の代価、利益、リスクが伴う
- 常識で考える
- 柔軟な態度で挑む
- 間違いは許されるが、どんな間違いでも必ずそれから学ぶこと

政治的支持 (続き)

- 仲間の知性は常に尊重する
- 順調に船を進める
- 正しいと信じることは曲げず、自分の立場をうまく擁護する構えが必要
- 自分の考えを提案の形で表現する
- 好むと好まざるとに関わらず人生は不公平なものだから、ベストを尽くす

リーダーシップ理論

- カニ理論
- 真空理論
- 『私』から『私たち』へ
- 想定する
- 木を切る
- 指導者
- 『出来る』対『出来ない』

リーダーシップの質

- 教育
- 尊敬
- 忍耐/容認
- 熱意
- 努力
- 発案/想像力
- 行動
- 決意
- 自制
- 自信
- 謙虚
- 情熱

リーダーシップの特色

- 信頼性
- 誠実さ
- 多様性

Frederick C. Schreiber

全米障害者協会理事長、1979年

「何が起こるにしても、それは私たちが行動したとき、そして理知的に行動したときのみ起こるものだ。若いからといって出来ないことは何もない。年を取り過ぎているから、あるいは若過ぎるからといって何かされるわけではない。何かを実行する方法は何か成されなければならないかを認知することである。もし過去に試みられたことであるなら、失敗した理由は何であったかを見極め、新しい方法を試してみる。しかし、まったくやってみないよりも、試みて失敗した方がましであるというのは真実だ」